

# 第3学年 社会科（公民的分野） 学習指導案

日 時 2025 年 10 月 7 日（火）  
第 4 校時 11:45～12:35  
対 象 第 3 学 年 E 組 34 名  
会 場 2 階 3 年 E 組 教 室

## 1 単元名

「私たちが生きる現代社会と文化の特色」……「中学社会公民 ともに生きる」（教育出版）





## 2 単元の目標

- ・ 現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解する。
- ・ 現代社会における文化の意義や影響について理解する。
- ・ 位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現する。
- ・ 位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現する。
- ・ 私たちが生きる現代社会と文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養う。

## 3 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
①現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などがみられることについて理解している。 ②現代社会における文化の意義や影響について理解している。	①位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 ②位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。	①私たちが生きる現代社会と文化の特色について、現代社会にみられる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。

#### 4 単元指導計画（全5時間扱い）

時	目標	学習内容 ・ 学習活動	評 価
1 (本時)  	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現代社会の特色は「少子高齢化」「情報化」「グローバル化」「文化の継承」があることを理解する。</li> <li>・ 私たちが生きる現代社会の課題を理解するための計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公民の学習の見通しを確認</li> <li>・ 「地理分野」「歴史分野」を活用して公民の学習を進めていくことを理解する。</li> <li>○ 現代社会の特色</li> <li>・ 現代社会の特色として、「現代社会の中で思い浮かぶ課題」をイメージマップであげる。</li> <li>・ 4人班で、イメージマップを共有し、「少子高齢化」「情報化」「グローバル化」「文化の継承」の4つの課題をを引き出す。</li> <li>○ 単元を通した問いの確認</li> </ul>	<p>ア－①</p> <p>【ワークシート、ペーパーテスト】</p> <p>ウ－①【振り返りシート】</p>
単元を通した問い：私たちが生きる現代社会において、50年後課題として残っているものはどれだろう？			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単元を通した問いを達成する為に今後の学習計画を立てる。</li> </ul>	
2 ～ 4 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私たちが生きる現代社会の諸課題を理解する。</li> <li>・ 現代社会における文化の影響について理解する。</li> <li>・ 少子高齢化、情報化、グローバル化などが与える影響について多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>・ 文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>・ 私たちが生きる現代社会において、50年後課題として残っているものはどれか選択した課題の中から決定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 課題を選択して学習する。</li> <li>・ 「少子高齢化」「グローバル化」「情報化」「文化の継承」の中で、深く学習していきたいキーワードを選択する。</li> <li>・ 学習形態と学習方法を選択する。</li> <li>・ キーワードの出来事についてイメージマップを作成する。</li> <li>・ 地理的な見方・考え方と歴史的な見方・考え方を活用して、キーワードの出来事についてまとめる。</li> <li>・ キーワードの出来事が与える影響について考察する。</li> <li>○ 学習の振り返り</li> <li>・ 学習方法について振り返りを行い、次回につなげる。</li> </ul>	<p>ア－①、②</p> <p>【振り返りシート、ペーパーテスト】</p> <p>イ－①、②</p> <p>【振り返りシート、ペーパーテスト】</p> <p>ウ－①【観察・振り返りシート】</p>
5 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私たちが生きる現代社会において、50年後課題として残っているものは何か考察する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 振り返り、まとめ</li> <li>・ 今までの学習を振り返り、単元を通した問いの解答を作成する。</li> <li>・ Canvaにまとめを行い、4人班</li> </ul>	<p>イ－①、②</p> <p>【Canva、振り返りシート】</p>

		で発表をする。 ・発表内容から質疑を取り、再度 学習を深堀する。	
--	--	--	--

## 5 生徒が主体的に学び続けるための工夫（個別最適な学び）



- ・ 学習形態、学習方法を選択することで、生徒が主体的に学習に取り組む。

単純な知識の獲得ではなく、自分の足りない技能を習得するために個別学習を取り入れる。今回の単元においては、「少子高齢化」「情報化」「グローバル化」「伝統文化の継承」の中で、生徒が最も課題であると思うものを選択して、学習をすすめる。生徒自ら、課題を選択することで生徒がより主体的に学習に取り組むことができると考える。

- ・ I C T機器を効果的に活用する。

生徒の学習活動がそれぞれで異なるため、生徒がどのような学習活動をしているかを読み取りづらい。そのため、生徒にはスプレッドシート上で学習を行わせ、教員が各生徒の進捗状況を把握する。それにより生徒の学びを素早く見取ることができ、生徒の実態にあった支援ができると考える。

## 6 本時の指導（全5時間中の1時間目）

### （1）本時の目標

- ・ 現代社会の特色は「少子高齢化」「情報化」「グローバル化」「文化の継承」があることを理解する。
- ・ 私たちが生きる現代社会の課題を理解するための計画を主体的に立案する。

### （2）本時の展開

	○学習活動 ◎主体的に学び続けるための視点	□指導上の留意点 ◆評価
導 入	○公民の学習の見通しを確認 ・「地理分野」「歴史分野」を活用して公民の学習を進めていくことを理解する。	□タブレット端末を用いて説明する。 □地理では空間的に物事をとらえることを学び、歴史では時間的に物事をとらえることを学んでいることを伝える。
展 開	○現代社会の特色 ・現代社会の特色として、「現代社会の中で思い浮かぶ課題」をイメージマップで挙げる。 ・4人班で、イメージマップを共有し、「少子高齢化」「情報化」「グローバル化」「文化の継承」の4つの課題があることを確認する。  ○単元を通した問いを確認する。	□4つの課題の設定については教師がファシリテーターとして誘導する。  ◆アー①【ワークシート】
	個別最適な学びを取り入れた学習活動 ◎単元を通した問いを達成する為に今後の学習計画を立てる。 ・自分が最も課題であると思うテーマを選択し、地理的な見方・考え方、歴史的な見方・考え方を働かせて学習をするための計画を立てる。	□スプレッドシート上で学習計画を立てさせる。学習形態や学習方法もスプレッドシートに記入させ、教師もどんな学習活動をするかを把握できるようにする。  ◆ウー①【振り返りシート】

まとめ	○次時の学習活動について確認する。 ・計画通りに次回から学習を進めることを伝える。	
-----	--	--